

新潟県スポーツ協会 創立 100 周年記念
第11回 JOETSU 3x3 TOURNAMENT
～上越スリー・エックス・スリーバスケットボール大会～
～We Love Sports We Love Niigata～



開催要項

バスケットボールは、世界でトップクラスの競技人口を誇るスポーツです。そして、この3x3(スリー・エックス・スリー)は、通常のバスケットボールコートでの1/2、試合時間も1/4で行い、スピーディーで劇的な試合展開が魅力の3人対3人のバスケットボールです。

人数も少なく、気軽にバスケットボールを楽しむことができるため、大人から子供まで世代を超えて交流し、普及促進を図るとともに、青少年の健全育成とスポーツマンシップを築くことを目指します。

- 1 主催 一般財団法人上越市スポーツ協会
- 2 共催 上越市バスケットボール協会
- 3 後援 上越市 上越市教育委員会 一般財団法人新潟県バスケットボール協会
- 4 協力 株モルテン
- 5 主管 JOETSU 3x3 TOURNAMENT 実行委員会

- 6 日時 令和8年8月15日(土)
午前の部 … 受付 8:00～ 代表者会議 8:20～
開会式 8:30～ 競技開始 9:00～
午後の部 … 受付 12:40～ 代表者会議 13:00～
競技開始 13:30～

- 7 会場 上越市総合体育館・勤労身体障害者体育館
(〒943-0805 上越市木田 1-17-33 TEL:025-525-4119)

- 8 カテゴリー ○一般男子の部 ○一般女子の部
○高校生男子の部 ○高校生女子の部
○中学生男子の部 ○中学生女子の部
○小学生男子の部 ○小学生女子の部
※申込み状況により、カテゴリーが変更となる場合があります。

- 9 対象 小学生以上の健康な男女

- 10 チーム編成 (1) 各チームの登録メンバーは、4人以上6人以内とする。
(2) 男子の部については、男女混合可とする。その場合の女子の得点は、+1点とする(女子チームに男子が加わることは認めません。)
(3) その他、当実行委員会が認めたチームの参加を認める。

- 11 競技規則 「FIBA 3x3 競技規則」に準ずるほか、別紙「大会競技規則」を採用する。

- 12 競技方法 予選後、決勝トーナメントを行う。

- 13 表彰 すべてのカテゴリーにおいて、1位から3位まで表彰する。

- 14 参加費 ○一般1人1,500円 ○高校生1人1,000円 ○小・中学生1人1,000円
- 15 参加賞 参加者全員に大会特製オリジナルTシャツ・うちわ・飲料を進呈
※ 参加申込書にTシャツのサイズ(S・M・L・LL・3L)を記入してください。

☆大会特製オリジナルTシャツを希望者に販売します。
希望される方は、参加申込書欄の「Tシャツ販売希望欄」に枚数・サイズを記入し、参加費と一緒に支払ってください。
○ 価格：1,500円 ○ サイズ：S～3L
※ デザインカラー・カラーは、参加賞と同じものになります。

- 16 申込期限 令和8年7月13日(月)必着(チーム数に制限はありません。期限厳守でお願いします。)

- 17 申込方法 別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、①「参加申込書」②「参加費」について、下記のいずれかの方法で上記申込期限までに申し込んでください。
①「参加申込書」については、
ア) スポーツ協会に持参 イ) 郵送 ウ) Eメール(アドレスは下記)

Eメールアドレス：taikyo@joetsu.ne.jp

- ②「参加費」については、
ア) スポーツ協会に持参 イ) 現金書留 ウ) 振込み

振込先	銀行名：第四北越銀行 上越市役所出張所 種類：普通預金 番号：5017180 口座名：一般財団法人上越市スポーツ協会 会長 木浦正幸
-----	---

- ※参加費は、事前に入金してください。
※振込みの場合、振込手数料は各チームで負担してください。なお、振込みはチーム名でお願いします。
※参加申込書は、当協会ホームページからダウンロードできます。

- 18 開催の有無 (1) 地震、風水害等により大会が中止となる場合があります。
(2) 不測の事態に陥った場合、主催者の上越市スポーツ協会とJOETSU 3x3 TOURNAMENT 実行委員会が協議し、大会を中止とする場合があります。
(3) 大会が中止となった場合は、上越市スポーツ協会ホームページに掲載するとともに事務局から代表者に連絡します。
(4) 大会が中止となった場合は、いかなる場合でも参加料の返金はありません(参加賞をお渡しします。)

- 19 その他 (1) 「カテゴリー」「競技規則」「競技方法」「表彰」については、変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
(2) 傷害保険に加入します。
(3) 大会が中止となった場合の参加賞の受け渡し方法については、事務局から改めて連絡します。
(4) テーブル・オフィシャルズについては、各チームからご協力をお願いします。なお、帯同審判はありません。
(5) 大会当日の選手以外の方の入場・観戦は自由です。
(6) 質問等がありましたら、大会事務局へ問い合わせてください。

【申込み・問合せ先】
一般財団法人上越市スポーツ協会
〒943-0805 上越市木田1-17-33 上越市総合体育館内
TEL:025-525-4119/FAX:025-525-4169
URL : <http://www.joetsu-taikyo.jp/>
担当：池田 (E-mail : taikyo@joetsu.ne.jp)



ここから、参加申込書のページにいきます。ご利用ください。

大会競技規則【3x3 競技規則（簡易版）及び特別ルール】

下記のうち、網掛部分が「特別ルール」となります。

コート	標準コートは、横15m、縦11m
ボール	専用ボール『リベルトリア』を使用（小学生の部は5号ボール）
選手登録	6人以内（出場選手3人+控え選手3人）※1チーム4人以上は必須
ユニフォーム	チームで統一されたものを着用すること。
審判	1人または2人
タイムアウト	なし
ゲームの開始	ジャンケンによって決定 ※ジャンケンに勝ったチームが最初に攻撃側となるか守備側となるかを選択する。最初に攻撃側を選択した場合、延長の開始は、試合開始時に守備側であったチームの攻撃でゲームを開始する。
競技時間とゲームの勝敗	試合時間は、8分間の1ピリオド。競技時間が終了した時点で得点の多いチームが勝ち。 ※どちらかのチームが21点以上得点した場合、その時点で試合終了となり、そのチームを勝ちとする。 ※フリースロー時以外は、時間を止めずに行う。ただし、ピリオド残り1分間は、ボールデッドになったときに時間を止める。
延長	先に2点を先取したチームの勝ち（この場合、21点ルールは適応にならない。） ※1分間のインターバルの後に延長を行う。 ※延長の開始は、試合開始時に守備側であったチームの攻撃でゲームを開始する。
得点	ツーポイントライン（以下「アーク」という。）の内側からのショットによるゴールは1点、アークの外側からのゴールは2点、フリースローによる得点は1点。 ※男子の部に出場の女子の得点は、+1点とする。
ショットクロック	原則なし ※カテゴリー・試合順によって、ショットクロックを採用する場合があります。
ショット動作中のファウルで与えられるフリースロー	アークの内側でのショット時のファウルは、1本のフリースロー アークの外側でのショット時のファウルは、2本のフリースロー
チームファウルによる罰則（7、8、9回目）	ショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは2本のフリースローが与えられる。アークの内側からのショットに対するファウルにもこの罰則は適応される（ショットがカウントでも2本のフリースローを与える。）。 ※オフenseファウルには適用しない。
チームファウルによる罰則（10回以上）	ショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは2本のフリースローが与えられ、さらに、ボールの所有権も与えられる。アークの内側からのショットに対するファウルにもこの罰則は適応される（ショットがカウントでも2本のフリースローを与え、ボールの所有権も与える。）。 ※オフenseファウルには適用しない。
テクニカルファウル/アンスポーツマンライクファウルによる罰則	テクニカルファウル：ファウルを受けたチームには1本のフリースローが与えられ、そのフリースローの成否にかかわらず、攻撃権が与えられる。 アンスポーツマンライクファウル：ファウルを受けたチームには2本のフリースローが与えられる。また、チームファウルにおいて2回のファウルとしてカウントする（チームファウルが10回以上の場合には攻撃権が与えられる。）。 ※オフenseファウルには適用しない。
フィールドゴールが成功したときのボールの所有権	守備側だったチームが攻撃側となり、ゲームを再開する。新たに攻撃側になったチームは、リングの下からドリブルあるいはパスによってボールを一度アークの外（※1）まで運ばなければならない。新たに守備側になったチームは、ボールが“ノーチャージセミサークル”の外に出るまではボールに対してプレイをしてはならない。
守備側がリバウンド、スティールしたとき	ドリブルまたはパスなどによって、ボールを一度アークの外まで運ばなければならない。
ノット・クリア・ザ・ボール	上記のとおり、ボールの所有権が変わった際に、アークの外側までボールを運ばずにショットをしてしまった場合は、バイオレーションである。ショットをしたときに、バイオレーションとなるので、ショット以外のプレイ（パスやドリブル、フェイク等）をしているときには、バイオレーションにはならない。その際には、審判は片腕を揚げ、左右に振ることで、まだボールがアークの外側に運ばれていないことを選手に伝えなくてはならない。
ボールデッドになった時のボールの所有権	コート内のアーク外側の頂点付近で、守備側になるチームの選手が攻撃側になるチームにボールをパスあるいはトスして渡し（“チェックボール”）ゲームを再開する。
ジャンプ・ボール（ヘルドボール）のとき	守備側だったチームのボールとなり、チェックボールでゲームを再開する。
個人ファウルと退場	アンスポーツマンライクファウルを2回、または、ディスクォリファイリングファウルを宣告された選手は退場となる。ただし、個人のパーソナルファウルはカウントしない。
選手交代	どちらのチームもボールがデッドになり、“チェックボール”が行われる前であれば選手交代をすることができる。また、フリースローが行われる前も選手交代をすることができる。交代する選手は、コートから退く選手がコートから出る際に“タッチ”等の身体接触を交わしてからゲームに入ること。審判やTOに選手交代を伝える必要はない。 ※フィールドゴール/フリースローが成功した直後に、選手交代をすることはできない。

（※1）「アークの外側に出る」というのは、ボールを持った選手の両足がアークの内側についていない状態を指す。

（※2）上記競技規則は3x3ルールを分かり易く要約したものである。詳しくはFIBA3x3 競技規則を参照すること。